

この度、骨密度測定装置を最新式のGE社製 PRODIGY Fugaに更新しました。

この装置は二重エネルギーX線吸収測定法（DXA法）で「骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン」において推奨される検査方法です。

検査時間は約5分程度で仰向けに寝ていただき基本的に腰椎と片方の大腿骨の2カ所の骨で計測します。痛みもなく、被ばく線量も微量で安全な検査方法です。

今後も検査精度が高く、患者様により良い医療が提供できるよう尽力してまいります。

